



2017-2018年度 国際ロータリー第 2580 地区 東京東大和ロータリークラブ例会報告

ロータリー：
変化をもたらす

第2580地区テーマ 『感動と調和』
ガバナー 吉田 雅俊

第 2233 回
2017.12.12

RI 会長
イアン H. S. ライズリー

クラブテーマ 『楽しく魅力あるロータリー
ライフを過ごすためには』

第 46 期 クラブ会長 虎井 廣志



点鐘：虎井 廣志 会長

ソングリーダー：安岡 伸雄 会員

MAKING A DIFFERENCE 変化をも



・ロータリーソング
「奉仕の理想」斉唱



お客様紹介：虎井 廣志 会長

株式会社LIXIL 木津川 敦洋様

会務報告：虎井 廣志 会長



・先週の金曜日に第 4 回分区分区連絡会に出席して参りました。毎回、会長・幹事の報告、地区委員の報告がされるのですが、その中で各クラブの出席率の報告があります。他クラブでは、80～90%と言う報告を聞きます。私共は 70%台と言うことで、報告しづらい状況です。これからのプログラムで新年会や、新春福袋演芸会等がありますのは是非皆様の御協力で成功させて頂きたいと思っています。

幹事報告：藤宮 志津子 幹事

①東京福生RCより例会臨時変更のお知らせが届いています。

12/27 休会 2018/1/3 休会 2/21 地区大会へ振替



委員長報告：若林 和男 指名委員長



・次次年度指名委員会として、11名の委員で2回ほど開催しました。第48代会長として安部琢正会員に決定しました。

- ・ 例会場：〒207-0022 東大和市桜が丘 1-1330-19
BIGBOX 東大和内
TEL 042-566-6411
- ・ 事務局：〒207-0014 東大和市南街 5-89-11 2F
TEL 042-564-8338 FAX 050-3488-1715
- ・ E-mail：info@higashiyamato-rc.org

- ・ 例会日：毎週火曜日 12:30～13:30
- ・ 創立：1972年2月23日
- ・ 認証：1972年3月3日
- ・ 日本RC認証 No.1100

東京東大和ロータリークラブ



次次年度会長：安部 琢正 会員



・御推挙戴きましたので、喜んでお引き受けさせていただきました。

私は、2014年入会で経験も無いのですが、入会時に鳩貝先輩に入会したからには色々な事をしないとつまらないよと教わりました。お声掛けて頂いてついついお受けしてしまいました。これから1年掛けて、しっかりと準備して、任務を果たせるよう勉強していきますので、宜しくお願いします。

出席率発表：岩田 英樹 出席委員長



会員数	出席者	出席率	修正
24名(免除者2名)	16名	72.72%	

二コ二コ発表：安岡 伸雄 親睦委員



虎井廣志会長 12月8日(金)の分区連絡会に参加された方お世話様でした。

株式会社リクシルの木津川様今日は宜しくお願い致します。

藤宮志津子幹事 インフルエンザにかからぬよう感染症にかからぬよう、体を鍛えて来週のクリスマス例会楽しみに！！

高木 裕会員 次男 健太に第1子(12/2)長女 詩織に第2子(12/9)を授かりました。いずれも母子ともに元気です。皆様のおかげです。

【記念月】

入会 森田憲治会員

二コ二コ 本日計	26,000円	累計	469,133円
----------	---------	----	----------

卓話者紹介：高木 裕 プログラム委員長



・株式会社LIXIL 木津川所長にお出で頂きました。

LIXILとは、住生活産業のトップ企業です。サッシのシステム、衛生陶器のINAX、キッチンのサンウェブ、新日軽、トーヨーエクステリアの5社が一緒になって誕生した会社です。ロータリー月間で3月に「水と衛生」と言うのがあります。12月が「疾病予防と治療」月間テーマですが、これを入れ替えさせて頂いて、本日卓話を頂きます。

卓話者：株式会社LIXIL 木津川 敦洋 様



・リクシルの CR、すなわち企業としての社会的責任として、グローバルな衛生環境の解決、水の保全と環境保護、多様性の尊重を取り組み分野としています。

小学校に出向いての出前授業「トイレが世界を救う」「水から学ぶ」「ユニバーサルデザイン」等を行っています。この授業は、特別な人に依頼するのではなく、社員が小学校に出向いて話をしています。最近では、2020年オリンピックパラリンピックに向けて、パラリンピックの話を立て川の小学校でしてきました。

「世界で3人に1人」とは、何の数字がわかりますか？

3人に1人が非常に不衛生な環境で用を足さなければならないという数字です。

例)ケニアのスラムの学校のトイレの写真です。この写真のようなトイレがこの地域では普通です。囲いが無いので、女子は連れ立ってトイレに行かなければならないし、トイレ問題で通学を諦めることも多いです。

夜、外に出るのが危険なので、部屋でビニール袋に排泄をし、それを窓から投げ捨てる「フライングトイレ」という日本では聞いたことがない言葉が日常のこととなっている世界があります。

穴を掘っただけのトイレは、汚物が溜まるだけでなく、当然そこに虫も出るので、衛生状態がとても悪くなりま

す。

家から離れた草むらにトイレに行く必要があり、足場が悪くトイレに落ちてしまう、夜トイレに行く途中で襲われるなどの危険があります。

世界で 24 億人が安全で衛生的なトイレを使用できていません。

屋外排泄をしている人は、日本の人口の 8～9 倍の約 9.5 億人います。

毎日 800 人以上の 5 歳未満の子どもが水と不衛生な環境により命を落としています。

トイレ問題の解決により 就学率が上がる、暴力の危険から保護される、命や健康が守られる、尊厳が守られる、生活の質が上がるという効果があります。

リクシルは、イナックスの時代から衛生的な問題に取り組んできました。リクシルとなって海外売上が 3 分の 1 以上となっています。日本の企業として世界でできることとして、グローバルな衛生環境の解決に取り組んでいます。

2013 年新興国向け簡易式トイレ「SAT0」の発売を始めました。簡易なものですが、穴を掘っただけのトイレでは、排泄物に虫が発生し、その虫が伝染病をいろいろなところに運んでしまうことが、最大の問題であります。蓋があることで虫が湧かなくなります。虫の移動を抑えられるというメリットがあります。樹脂のトイレを現地で生産し、現地で販売するスタイル（日本では売っていない）です。数ドルで販売していますがそれでも現地では貴重なものです。14 カ国で 100 万台（アフリカからアジアなど）の実績をあげてきました。数ドルで販売していますが、それでも現地では貴重なものです。

そこで、「みんなにトイレをプロジェクト」を行ないました。リクシルのトイレを一台購入してもらおうと簡易トイレを 1 台寄付するプロジェクトです。2017 年 4 月～9 月の 6 ヶ月のプロジェクトで関東地方で約 17 万台の寄付を実現しました。東京では 4 万 6000 台強です。国連や国際 NGO などを通じて現地に寄付をしました。今後も継続していくことを予定しています。詳細は、「グローバルな衛生問題の解決に向けて」の冊子に記載していますので、見てください。

Q&A

Q. 「SAT0」の下の構造は？

A. 穴を掘って埋めるだけ というのが原則です。穴を掘ってそこに用を足している状況に比べて蓋があるだけでも良くなります。下水道や汲み取りがないので、いっぱいになったら移動するのが一般的な使い方になります（冊子 p6、7）。もう少し環境が進んでいる国では、衛生的なトイレにするパターンもあります（冊子 p8、9 月）

Q. 家庭のトイレや水道が自動となっていることから、幼稚園でトイレを流さない、水道の蛇口を閉めない子供がとでも増えています。

A. 問題点は把握していますが、自動洗浄にすることで節水となるというメリットがありますので、環境保護の観点で理解していただきたいと思います。

Q. 水栓のレバーの上げ下げにより水が出ると止まるがバラバラなのは不便だと思います。

A. 2011 年以前 上げ下げ両方存在しました。2011 年以降、規格を統一しました。

震災で物が落下し、レバーが下がって水が出っぱなしとなった事例が多発したので、上にあげると止まるという規格に統一しました。